評価	整							改善状況	,	
実施年度	理番号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	1	町田市民 ホール・町田 市鶴川緑の 交流等・町田前 図書館(図書館 室運営業務 を除く)		町田市文化 施設指定管 理共同事業 体	施設貸出の抽選方法について	「6. 業務履行状況の確認」の「平等利用の確保」の項目において、「利用者の公平な選考」の履行状況に「非対面式の抽選会を実施している」とある。所管課によれば、利用の申込が競合する場合は、エクセルを使った抽選システムで抽選しており、「公平な抽選」を重視して、同じ団体が抽選に当たり続ける場合があっても、調整等を行うことはないとのことである。 一方で、利用者から抽選に毎回当たらないという意見が出ていることは、指定管理者を通して把握していた。機械的な抽選では、施設利用を希望する団体間で利用に偏りが出る可能性がある。 「平等利用の確保」の観点から、実質的な公平性を考慮し、抽選方法を検討していただきたい。	文化振興課	実質的な公平性を考慮した抽選方法を検討したが、利用者の利用実績を反映する等の運用は透明性の確保が難しく、現状、施設の利用を希望する市民は日程調整等により施設を利用できていることから、抽選方法の変更は行わないこととした。	改善済み	2025年6月
2024	2	町田市民 ホール・町田 市でででは 京本 市ででででできます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		町田市文化 施設指定管 理共同事業 体	業務履行状 況の確認及 び評価につ いて	「6. 業務履行状況の確認」の「地域貢献」の項目において、「地域住民・団体との連携」の要求水準は「地域住民・団体との協働や活動の支援、ネットワークづくりに積極的に取り組んでいる。」ことであり、履行状況には、「市内で活動している市民団体との意見交換」を行ったと記載されている。しかし、所管課によれば、市民団体との会議実施報告書を1件確認しただけで、年間で指定管理者が意見交換を行った団体数については把握していないとのことであった。会議実施報告書を1件確認しただけでは、「積極的に取り組んでいる」と判断するには根拠が乏しく、適切に履行状況を確認したとは言い難い。実際に年間で何団体と意見交換したのかなど履行状況を適切に把握し、その結果を踏まえたうえで、評価を行っていただきたい。	文化振興課	市民参加型事業を実施した11の市民団体の活動支援や事業協力を行ったことや、市内文化団体の相談等に対応し、コミュニケーションやネットワークづくりを積極的に実施したことを事業報告書で確認したうえで評価を行った。	改善済み	2025年6月

1

評価	整							改善状況	ļ	
実施年度	理 番 号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	3	町田市民 ホール・町の 京 京 京 京 京 京 京 部 京 京 い 等 ・ 町 駅 前 い 等 い 等 が い 等 が い 等 が い 等 が い い い の の は い の は の は の に の は の は の に の に の に り に り に り に り と り と り と り と り と り と り	文化振興課	町田市文化 施設指定管 理共同事業 体	労働条件モ ニタリングの チェック記録 について	「労働条件チェックシート」の最低賃金を確認する項目について、チェック記録には「現在の最低賃金を上回っていることを確認した」と記載されている。所管課によれば、「現在」とは、「モニタリング実施日時点」とのことである。しかし、チェック記録を見ただけでは、正確にいつ時点の最低賃金と比較したのかが把握できない状態となっている。チェック記録については、確認した時点が正確に分かるように、「現在の」ではなく「モニタリング実施日時点の」等と具体的に記載していただきたい。	文化振興課	2024年度の労働条件モニタリングでは、モニタリング実施時点の賃金台帳と最低賃金を比較し、最低賃金を上回っていることを確認した。チェックリストにはその旨が分かるように記録を行った。	改善済み	2025年3月
2024	4	町田市・田市・田市・田市・田市・田市・田市・田市・田の・京・町田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	文化振興課	町田市文化 施設指定管 理共同事業 体	会計基準改正への対応について	指定管理者となっている法人は、公益法人会計基準を適用している。 公益法人会計基準が改正され、2025年4月に施行される予定であることから、改正内容に対応するための準備を適切に行っていただきたい。	指定管理者	公益法人会計基準の改正については、会計の専門家に相談を行うなど、適切に準備を行ったことを確認した。	改善済み	2025年6月
2024	5	町田市・田市・田田市・田田・市・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田	サル 振 卿 無	町田市文化 施設指定管 理共同事業 体	利用者アンケート調査の目標回収率の改て	「利用者アンケート調査チェックリスト」について、調査計画では町田市民ホールの目標回収率は80%であるのに対し、実際の回収率は95%と、目標と実際の回収率に大きな乖離がある。所管課によれば、指定管理者が設定した目標回収率について、その数値が妥当かどうか、所管課と指定管理者とで調整を行っていないとのことであった。しかし、妥当性を検討することなく目標値を設定すれば、目標が形骸化するだけでなく、実際の回収率が指定管理者の努力によるものか否かを正しく評価することができない。利用者アンケートの目標回収率については、事前に所管課と指定管理者で調整を行ったうえで適切に設定していただきたい。	文化振興課	2025年度については、事前に所管課と指定管理者と十分に調整を行い、目標とする回収率についても妥当性の検討を行った上で、利用者アンケートを実施する。	改善中	2026年3月

評価	整四							改善状況	1	
実施年度	理番号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	6	町田市フォト サロン	文化振興課	活動法人	利用者アン ケート調査 の集計結果 について	利用者アンケート調査の集計結果について、円グラフに記載された回答者数の割合を合計すると100%になるべきところ、100%を超えているものがある。利用者アンケート調査は、指定管理者が利用者のニーズや施設・サービスの問題点を把握し、利用者サービスの改善に生かすために実施するものである。調査結果に誤りがあれば、指定管理者は正しく現状を把握することができず、また所管課も指定管理者の管理運営状況を正しく評価することができない。所管課は指定管理者が集計した利用者アンケート調査結果を十分に確認し、誤りがあった場合には指定管理者に修正を指示していただきたい。	文化振興課	指定管理者が集計した利用者アンケート調査結果については、誤りが無いか十分に確認を行った。 引き続き、指定管理者には適切に 指導を行う。	改善済み	2025年6月
2024	7	町田市フォト サロン	文化振興課	特定非営利 活動法人 ワークショッ プハーモニー	施設貸出の 抽選方法に ついて	「6. 業務履行状況の確認」の「平等利用の確保」について、機械的な抽選では、施設利用を希望する団体間で利用に偏りが出る可能性がある。平等利用の確保の観点から、実質的な公平性を考慮し、抽選方法を検討していただきたい。	文化振興課	抽選方法について検討を行ったが、現状、利用を希望する市民は全て同一月内で利用予約が可能であり、抽選方法について要望等も出ていないことから、抽選方法の変更は行わないこととした。	改善済み	2025年6月
2024	8	町田市フォト サロン	文化振興課	特定非営利 活動法人 ワークショッ プハーモニー	業務履行状 況の確認に ついて	「6. 業務履行状況の確認」の「人的安定性」の項目において、「職員の指導育成」の要求水準に「レベルアップのための研修を年1回実施」とある。所管課によれば、OJT研修等を朝礼などで実施していることをヒアリングで確認しているが、2023年度に行った研修の実施報告書は確認していないとのことである。しかし、要求水準を「年1回実施」と設定していることから、本来はOJT研修とは異なる研修の実施を想定していると考えられる。所管課は、実際にどのような研修を実施したのか、適切に業務履行状況の確認を行ったうえで、評価を行っていただきたい。	文化振興課	2024年度は職員2名でカメラショーを見学し、写真やカメラについて知識を深め、朝礼等で情報共有を行ったことをヒアリングで確認したうえで評価を行った。	改善済み	2025年6月

評価	整	0.045=0						改善状況	!	
実施年度	理番号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	9	町田市フォト サロン	文化振興課	特定非営利 活動法人 ワークショッ プハーモニー		「6. 業務履行状況の確認」の「環境対策」について、「ごみ減量化の取組が行われているか」を要求水準としている。 一方、履行状況には「古紙を封筒に作り替えていることや、利用者にごみの持ち帰りをお願いしていることをリサイクル量チェック表及びヒアリングにて確認した」と記載されている。しかし、「利用者にごみの持ち帰りをお願いすること」は、施設から排出されるごみの量が減っているだけであり、これをもってごみ減量化の取組が行われたとは判断できない。 所管課によれば、「リサイクル量チェック表」によって、どの程度ごみの減量が図られているかは把握できるとのことであった。 ごみの減量化の取組を評価する際には、リサイクル量チェック表を用いて「ごみがどの程度減量されたか」を確認の対象とするとともに、履行状況に確認結果を明記し、要求水準を満たしているか否かを適切に評価していただきたい。		機密文書を除き、紙類を100%再利用するなど、ごみ減量化の取組が行われていることを「リサイクル量チェック表」にて確認したうえで評価を行った。	改善済み	2025年6月
2024		町田市フォト サロン	文化振興課	活動法人	ニタリングの チェック記録	「労働条件チェックシート」の最低賃金を確認する項目について、チェック記録には「現在の基本賃金1072円を上回っていることを確認した」とある。所管課によれば、確認した賃金台帳の記載時点の最低賃金と比較し確認したとのことである。確認した時点が分かるよう、チェック記録については、「現在の」ではなく「確認した賃金台帳の記載時点における」等と正確に記載していただきたい。	文化振興課	2024年度の労働条件モニタリングでは、モニタリング実施時点の賃金台帳と最低賃金を比較し、最低賃金を上回っていることを確認した。チェックリストにはその旨が分かるように記録を行った。	改善済み	2025年3月

評価	整四	0 a #===						改善状況	ļ	
実施年度	理番号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024		町田市フォト サロン	文化振興課	特定非営利 活動法人 ワークショッ プハーモニー	財務諸表の適切な管理について	指定管理者が作成している法人の財務諸表について、財産目録に記載するべき事項が賃借対照表に載っているなど、NPO法人会計基準に準拠していない点がある。また、「収支計算書」には、当期の収入に前期繰越金が計上されているが、収入・支出を比較して当期の収支差額を一目で把握できるようにするには、当期の収入・支出とは別に、前期繰越と期末の繰越を計上する必要がある。財務諸表や収支計算書が適切に作成されていなければ、所管課は法人の財務状況を正しく把握できず、サービスの安定性を確認することができない。所管課は指定管理者に対し、適切に財務諸表及び収支計算書を作成するよう指導していただきたい。	文化振興課	財務諸表の作成については、専門 家に確認するよう指定管理者に指 導を行う予定。	改善予定	2026年6月
2024		町田市フォト サロン	文化振興課	活動法人	障がいのあ る方の実習 受け入れに ついて	「4. 総合評価及び所見」の指定管理者所見を見ると「町田の丘学園高等部、和泉短大から実習生を受け入れた」とあり、所管課によれば、障がいのある方を実習生として受け入れたとのことであった。 障がいのある方を雇用するのみにとどまらず、障がいのある方の実習も受け入れているという点は評価できるため、今後も安全性に留意しながら、実習の受け入れを継続していただきたい。	文化振興課	2024年度についても、障がいのある実習生1名の受け入れを行った。 引き続き、実習の受入れについては安全性を考慮しながら継続していく。	-	-
2024	13	町田市フォト サロン	文化振興課	特定非営利 活動法人 ワークショッ プハーモニー	利用者アンケート調査の目標回収率の設定について	「利用者アンケート調査チェックリスト」の目標回収率については、事前に所管課と意識合わせ等の調整を行った上で設定していただきたい。	文化振興課	「利用者アンケート調査チェックリスト」の目標回収率については、アンケート実施前に指定管理者と十分に調整を行うえで設定する。	改善中	2026年3月

評価	整四							改善状況	1	
実施年度	理 番 号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	14	町田市フォト サロン	文化振興課	特定非営利 活動法人 ワークショッ プハーモニー	市内在住者の来館者数について	利用者アンケートの調査結果では、市内在住の来館者よりも市外在住の来館者の数が多い。所管課によれば、市内在住の来館者が少ないことについて、これまで指定管理者と意見交換や検討を行ったことはないとのことである。しかし、公の施設は市民の福祉の増進を目的として設置するものであり、より多くの市民に利用してもらうことが望ましい。施設の設置目的に鑑み、市内在住の来館者を増やす取組を検討していただきたい。	文化振興課	市内在住の来館者を増やす取組 として、春・秋の薬師池作品展の ほか、新たにFC町田ゼルビア写 真展など、町田にゆかりの題材に ついて写真展覧会を開催した。	改善済み	2025年3月
2024	15	町田市立室 内プール	ヘハーフ派	株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	アンケート調 査における 有効回答 の確保につ いて	利用者アンケート調査の集計結果に「無効」とカウントされている回答が比較的に多い。所管課によれば、無記入を「無効」とカウントしているのではないかとのことである。利用者の意見を広く聴取するためには、利用者アンケートの回収率を上げる必要があることは言うまでもないが、アンケートに適切な選択肢がない等の理由で無記入となっている場合は、回収率が高くても利用者の意見を十分に聴取したとはいえない。どのような回答を「無効」としたのか確認するとともに、「無効」がでないアンケートの設計を検討していただきたい。	指定管理者 スポーツ振 興課	無効票になる回答の多くは、ひとつの回答箇所に複数回答されているものが多く、そのほかには、記入漏れや2つの選択肢の間に〇をされ判別できないケースであった。そのため、利用者アンケートをチェック(✔)で回答するレイアウトに変更した。	改善済み	2025年3月
2024	16	町田市立室 内プール		株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	利用者アン ケート調査 の回答数の 確保につい て	多目的室の利用団体を対象とした利用者アンケート 調査については、調査期間が短く、この間に利用した 団体数も限られるため、回答数が少ない。 しかし、回答数が少ないと、調査結果が特定の団体 の意見に偏る恐れがあるため、データの信頼性は低 下する。 利用者アンケート調査については、調査結果の信頼 性を高め、より効果的に利用者サービスの向上に生 かせるよう、必要に応じて調査期間を長くするなど、 回答数の確保に努めていただきたい。	指定管理者	指定管理者と協議し、多目的室の 利用者アンケート調査期間を長く することを検討する。	改善予定	2025年9月

評価	整							改善状況]	
評価 実施 年度	理 番 号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	17		スポーツ振 興課	株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	業務履行状 況の小項目 の記載につ いて	「6. 業務履行状況の確認」の「要望対応」について、 小項目が「苦情・要望等のデータベース化」であるに もかかわらず、要求水準は「職員間の情報共有、市 への報告が行われている」と設定されている。 小項目と要求水準の記載内容が対応していないた め、実際に要求水準とする事項を踏まえて、小項目 の記載の変更を検討していただきたい。	スポーツ振 興課	次回の指定管理者公募時(2027年〜2031年契約)に、記載を変更する。	改善予定	2026年4月
2024	18	町田市立室 内プール	スポーツ振 興課	株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	ニタリングの	「労働条件チェックシート」の項目「②最低賃金を守っているか」について、チェック記録に「現在の最低賃金を上回っていることを確認した」とある。しかし、確認時点によって最低賃金の額が変更になることがあるため、確認した時点が正確に分かるよう、チェック記録については、「現在の」ではなく「確認した賃金台帳の時点における」や「モニタリング実施日時点の」等と具体的に記載していただきたい。	スポーツ振 興課	確認した時点が正確にわかるよう、チェック記録の記載を変更した。	改善済み	2025年2月
2024	19		スポーツ振 興課	株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	構成団体の 財政状況に ついて	代表企業である法人の「貸借対照表」について、資産合計に占める売掛金の割合が大きい。しかし、所管課では売掛金がどのような経緯で多くなっているのか、またどのような取引先で発生しているのかを把握していない。 売掛金の回収が滞れば、法人の財務状況に大きな影響を及ぼす恐れがあることから、法人にヒアリングを行い、売掛金が回収可能な状況か否かを確認する必要がある。 サービスの安定性を確保するため、所管課は法人の売掛金の状況を確認し、財務状況の把握に努めていただきたい。	スポーツ振 興課	事業者にヒアリングを行い、公共 事業にかかる受託案件が多く、契 約金額が後払いとなっているた め、例年、売掛金が大きくなってい るものの、毎年、売掛金の回収は 確実にできていることを確認した。 今後も、法人の売掛金の状況を確 認し、財務状況の把握に努めてい く。	改善済み	2024年11月

評価	整	o +b==		16 -t- 66 TID +v				改善状況	1	
実施年度	理番号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	20	町田市立室 内プール	FER EE	株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	施設の特徴 に関する周 知について	町田市立室内プールは、町田市バイオエネルギーセンターのごみ焼却余熱を利用しているのが大きな特徴である。 所管課によれば、このことについてはホームページでのみ周知を行っており、利用者の中にも知らない方もいる可能性があるとのことである。 当施設の特徴であるごみ焼却余熱を利用した施設であることが分かるように、施設の入口や受付等へプレートのようなものを作成することを検討していただきたい。	指定管理者	ごみ焼却余熱を有効に活用している施設であることをPRするPOPを作成し、施設の入り口に掲示した。	改善済み	2025年7月
2024		町田市立室 内プール	スポーツ振 興課	株式会社協 栄·東京体育 機器株式会 社共同事業 体	地域密着の運営について	本施設の指定管理者は、2022年度に「室内プール 運営協議会」を設置し、施設周辺地域の住民や事業 者と意見交換等を行うなど、地域に密着した施設づく りに努めている。 所管課によれば、当運営協議会は、指定管理者が企 画提案のうえ、設置したものとのことである。 施設周辺地域の住民や事業者と意見交換等を行う運 営協議会を、指定管理者が独自に設置し、地域密着 の施設運営を行っていることについては高く評価でき る取組であるため、引き続き、取組をすすめていただ きたい。	指定管理者	引き続き、施設周辺地域の住民や 事業者と意見交換等を行いなが ら、地域に密着した取組を進める。	-	-
2024		町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	クマ出没時 の対応につ いて	「4. 総合評価及び所見」の指定管理者所見には、施設内でのクマの出没について記述がある。所管課によれば、目撃情報だけに留まり、具体的な被害はなかったが、指定管理者と情報を共有しながら対応にあたったとのことである。また、施設においてキャビンにセンサーライトを設置するなど具体的な対策も進められている。クマの出没については、利用者の安全のため、市と指定管理者とで適切に対応を検討していただきたい。	児童青少年 課	クマの出没について、キャビンへのセンサーライトの設置や、クマ鈴の貸出等の対策を講じている。 今後も指定管理者と情報を共有しながら、対応にあたっていく。	改善済み	2025年3月

評価	整			16 66 TM				改善状況	,	
実施年度	理 番 号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	23	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課		利用者アン ケート調査 の設計につ いて	利用者アンケート調査について、施設管理に対して「非常に悪い」との回答がある。しかし、本施設の利用者アンケート調査の様式には、設問ごとに回答の理由を記述する欄が無いため、「非常に悪い」と回答があった原因は不明である。利用者アンケート調査において利用者のニーズや施設・サービスの問題点を明らかにするためには、利用者が満足又は不満と回答した直接的な理由を把握することが重要である。利用者アンケート調査の設計について、個別に自由記述欄を設けることを検討していただきたい。	児童青少年 課	アンケート様式について、各設問ごとに自由記述欄を設ける様式に変更した。	改善済み	2025年4月
2024	24	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年課	大地沢魅力づくり協働体	業務履行状 況の確認書 類について	「6.業務履行状況の確認」の「情報公開・個人情報保護」について、「情報公開体制の整備」の履行状況に「必要書類を適切に管理し、請求に備えている」とある。 所管課によれば、情報公開の申請書類のほか受付体制をヒアリングで確認したとのことである。 一方で、指定管理者は、管理方法や情報公開・個人情報保護に関する方針を定めているとのことである。 情報公開体制が整備されていることを何によって確認したのか、履行状況には具体的に根拠を明記していただきたい。	児童青少年 課	指定管理者が定める情報公開規 定にて確認したことを評価表に明 記した。	改善済み	2025年6月
2024	25	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	要望窓口の周知方法について	「6. 業務履行状況の確認」の「要望対応」について、要望を受け付ける窓口を周知していることや、意見箱の設置を確認し、「要望窓口の周知」の確認結果を「適」と評価している。所管課によれば、窓口の周知は、受付に来た利用者に口頭で案内しているとのことである。しかし、口頭で案内していることは、現地調査で確認しづらく、全ての利用者に周知しているかは確認できない。要望窓口の周知については、施設に窓口の案内を掲示するなど、口頭だけでなく適切な周知方法を検討していただきたい。	児童青少年 課	利用者がわかりやすいように、意 見箱の設置場所について、窓口付 近に掲示を行った。	改善済み	2025年6月

評価	整							改善状況	,	
実施年度	理 番 号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024		町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	業務履行状 況の確認の 小項目の記 載について	「6. 業務履行状況の確認」の「危機管理」について、 小項目に「子どもの病気や事故に対する備え」とある。 所管課によれば、学校や保育園・幼稚園の行事で利 用されることが多いため、子どもに限定した小項目と しているとのことであった。 しかし、当施設は2023年度に指定管理者制度を導 入するにあたり、青少年の健全育成のための施設から、幅広い世代の市民が利用できる施設となっている。 施設の現状を踏まえ、病気や事故に対する備えについては、子どもに限定しない小項目とすることを検討 していただきたい。	児童青少年 課	2024年度の評価表から「子どもの」の部分の記載を削除し、「利用者の病気や事故に対する備え」とした。	改善済み	2025年6月
2024	27	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	履行状況の根拠書類について	「6. 業務履行状況の確認」の「地域貢献」について、履行状況には「実績報告書」で確認したとある。所管課によれば、「事業報告書」とは別に「実績報告書」があり、「実績報告書」にて履行状況を確認しているものもあるとのことである。しかし、評価委員会資料となっている「事業報告書」でも確認できる内容であることから、対応関係を明確にするためにも「事業報告書」で確認することとしていただきたい。	児童青少年 課	2024年度の評価表から、事業報告 書で確認することとした。	改善済み	2025年6月
2024	28	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課		労働条件モ ニタリングの チェック記録 について	「労働条件チェックシート」の法定帳簿に関する項目について、「①事業場ごとに整備しているか」のチェック記録に「後日提出となる」と記載がある。所管課によれば、後日、法定帳簿の確認を行ったとのことであったが、いつ確認したのか等の状況は記載されていない。チェック記録を正確に把握できるよう、後日確認を行った場合は、書類を確認した日付や確認結果を忘れずに追記していただきたい。	児童青少年 課	労働条件チェックシートに、確認し た日付及び確認結果を追記した。	改善済み	2024年11月

評価	整	o +6=0		16 -t- 66 TID +v				改善状況	ļ	
実施年度	理 番 号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024			児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	労働条件モニタリングの確認根拠について		児童青少年 課	労働条件チェックシートに、出勤簿 及びタイムカードにて確認した旨を 追記した。	改善済み	2024年11月
2024		町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年課	大地沢魅力づくり協働体	ニタリングの チェック記録	「労働条件チェックシート」の「⑦就業規則を作成し、届け出ているか。変更した際もその都度届け出ているか」のチェック記録について、誤記があるため修正していただきたい。	児童青少年課	誤記について、修正した。 (就業規則が⇒就業規則を)	改善済み	2024年11月
2024		町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	クマ出没に 関するリスク 情報の発信 について	施設内でのクマの出没に関しては、リスクマネジメントの一つとして、施設利用者への適切な情報提供が重要である。所管課によれば、指定管理者は施設内にクマ出没注意の掲示を行い、一部の野外設備の利用中止を行う等の対応を行ったとのことである。また市でも危機管理体制を敷き、周辺地域の市民へ注意喚起のメール配信をする等の対応を行っている。クマの出没については、指定管理者と連携してリスク情報を積極的に施設利用者に伝えるよう努めていただきたい。	児童青少年 課	現在施設内12か所に、クマの出 没注意についての掲示を行ってい る。また、クマが出没した当時、町 田市では危機管理体制を敷き、近 隣の相原地域の方へ注意喚起の メール配信をする等の対応を行っ た。今後もクマが出没した際には、 情報発信を積極的に行う。	改善済み	2025年3月

評価	整	15-5		11a - 1 - 66-em -14				改善状況	!	
評価 実施 年度	理番号	公の施設 名称	所管課	指定管理者 名称	件 名	評価委員の意見内容	対応者	改善の内容及び 今後の方向性	進捗状況	改善年月 (完了予定)
2024	32	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	クマ出没に 関するリスク 軽減の対策 について	施設内でのクマの出没について、所管課によれば、近隣自治体や町田市の他部署にも情報提供を行ったとのことである。野生動物は自治体の境に関係なく移動することから、近隣自治体と連携して対応する必要がある。クマの出没に関しては、町田市の他部署、また、隣接する他自治体等と連携を図り、リスク軽減の対策に努めていただきたい。	課	クマが出没した当時、相模原市等 の近隣自治体や町田市の他部署 に情報提供を行い対応した。今後 も各方面と連携を取り、対策を講じ る。	改善済み	2025年3月
2024	33	町田市大地 沢自然交流 サイト	児童青少年 課	大地沢魅力づくり協働体	結果への対	利用者アンケート調査について、「非常に悪い」との回答があるため、それに対する対応と、具体的に何が悪いのかを把握するため、アンケートに個別の自由記述欄を設けることを検討していただきたい。	児童青少年 課	アンケート様式について、各設問 ごとに自由記述欄を設ける形に変 更した。	改善済み	2025年4月